

## 「第19回日中建築住宅会議」参加報告

「日中建築住宅会議」は、国土交通省住宅局と中国住宅都市農村建設部の間で毎年開催される会議で、建築及び住宅行政、建築技術の向上、建築及び住宅生産の合理化、住宅部品の開発等の分野で、両国間の交渉と協力を進めることを目的に、日本と中国で交互に開催されます。今年是中国の浙江省紹興市で開催されました。

1. 会議名：第19回日中建築住宅会議
2. 主催者：日本側；国土交通省住宅局 中国側；中国住宅都市農村建設部
3. 場所：中国・浙江省紹興市 紹興飯店
4. 全体行程：11月24日（火）－27日（金）

11/24（火）	10:00 - 12:25 14:56 - 16:12 17:00	NH969 羽田 → 上海虹橋 G7517 上海虹橋 → 紹興北（高速列車） 紹興飯店
11/25（水）	09:00 - 17:30 18:00 - 20:00	第19回日中建築住宅会議 歓迎宴
11/26（木）	08:30 - 13:00 14:00 - 17:00	工業化に関する視察（宝業集団） ・住宅開発地 ・工業化研究所、PC工場 紹興市内視察
11/27（金）	07:45 - 08:30 09:19 - 10:42 13:40 - 17:25 17:30	移動 紹興飯店 → 紹興北 G7532 紹興北 → 上海虹橋（高速列車） NH970 上海虹橋 → 羽田 羽田空港、解散

5. 参加者：  
日本側；国土交通省住宅局 2名、日本大使館 1名、UR都市機構 1名、建築・住宅国際機構 1名  
**日中建築住宅産業協議会 15名**  
松野副会長、井上理事、ウッドワン（2名）、積水ハウス（1名）、大建工業（3名）  
大和ハウス工業（3名）、日本建築センター（1名）、フジタ（1名）、LIXIL（1名）  
事務局（1名）  
中国側；李副司長（計画財務外事司）、張副司長（不動産市場管理司）  
文副主任（科学技術促進センター）、王研究員（住宅改革発展司）  
楊処長（計画財務外事司）  
浙江省建設庁幹部 4名、紹興市人民政府代表 9名、浙江省開發区および民営企業幹部 6名

## 第19回日中建築住宅会議（11月25日）

6. 発表テーマ：  
日本側；杉藤審議官「日本の住宅・建築行政の最近の動向」  
内田室長「日本の長期優良住宅の制度と事例について」  
UR都市機構「超高齢化住宅とコミュニティの形成と対応」  
中国側；張副司長（不動産市場管理司）「中国不動産の情勢と政策」  
文副主任（科学技術促進センター）「中国建築産業現代化発展の現状」  
龐董事長（宝業集団）「中国の建築工業化のリード企業として」  
王研究員（住宅改革発展司）「中国住宅発展が直面する課題と対策」  
劉總經理助理（宝業大和住宅製造公司）「宝業大和の工業化住宅システム」



7. 会議の総括：

日本側を代表して国土交通省杉藤審議官と中国側を代表して中国住宅都市農村建設部の李副司長が会議を総括し、日中両国の今後のさらなる交流と協力を確認しました。

宝業集團の工業化関連施設視察（11月26日）



研究棟 実大実験施設



技術展示



大和ハウス工業との合弁事業 プレハブ工場



ドイツとの合弁事業 PC工場

日中関係については、政府間の往来が少しずつ始まってきたものの、現実にはなかなかしっくりいかない中、両国政府間の会議が開催されましたことは、大変重要かつ意義のあることだと思います。

来年は、日本で第20回会議が開催される予定です。是非、多くの会員企業の皆様にご参加いただきたいと思います。